

飼育員 日誌

長野・須坂市動物園



動物園のクマ

クマの種類や生息地にも

よりますが、日本に生息す

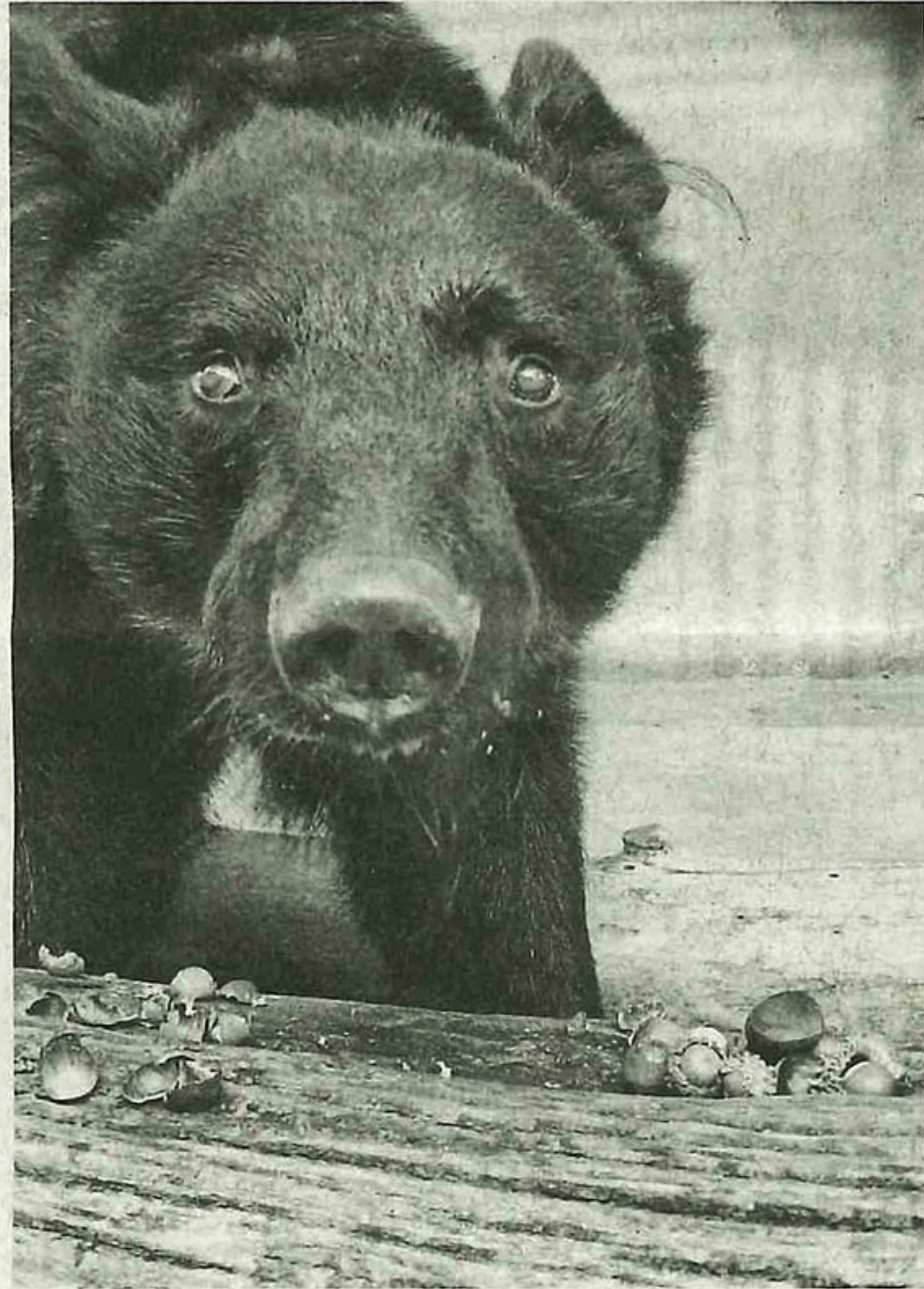
るツキノワグマとヒグマは

冬眠をします。冬季はあの

大きな体を維持できるほど

の食べ物を採取することが
難しく、静かに冬を過ごし

冬眠不要でも餌増量の理由は



て食べ物が豊富な春を待つ
のです。

では動物園のクマはどう

しているかというところ、当園

で飼育中のニホンツキノワ

グマ―写真―の場合、餌を

用意できないということとは
なく、冬眠することはありません。

それでも、8月末

の涼しい空気を感じ、急に

食欲スイッチが入り落ち着

きがなくなり始めたのを合

図に、餌の量を夏の1・5
〜2倍ほどに増やします。

内容も夏はキュウリやト
マトなど糖分の少ないもの
が大半でしたが、秋からは
芋や柿など糖分の多いもの
と、ドングリや栗など脂肪
分が豊富なものを加えま
す。

冬眠をしないのに多く食
べさせる理由は、冬の屋外
展示場での寒さに耐えられ
る体作りのためです。野生
とは条件の違うこともあり
ますがそれに合わせて体調
管理をしています。

(ニホンツキノワグマ担当
笹井恵)